

国内経済要録

◇金融機関相互間の定期預金金利の一部引下げ

本行政策委員会は、最近における金融市場の動向にかんがみ、市場金利との均衡等を考慮して、11月19日以降のガイドラインとしての預金細目金利のうち、金融機関相互間の定期預金金利の一部を次のように引き下げた。

金融機関相互間の定期預金金利

期間 3 か月以上 6 か月未満	年 5 %以下 (従来 6 %以下)
期間 6 か月以上	年 6 %以下 (従来どおり)

◇米ドル建輸入ユーザンス金利の改訂

本邦主要外国為替公認銀行では、ニューヨーク市場に

おける一流銀行引受手形割引率の変動に伴い、米ドル建輸入ユーザンス金利の最高限度を次のとおり改訂した。

	信用状つき		信用状なし	
	3 か月 以 上	4 か月 以 上	3 か月 以 上	4 か月 以 上
改 訂 前	7.375 %	7.375 %	7.625 %	7.625 %
12月 7 日以降	7.25	7.375	7.5	7.625

◇米ドル建現地貸金利の改訂

本邦主要外国為替公認銀行では、最近における米国短期金利の低下傾向にかんがみ、米ドル建現地貸金利を次のとおり改訂し、11月10日から実施した。

	(新レート)	(改訂前)
一般	7.375%以上	7.625%以上
優遇	7.125 %	7.375 %